

お互いさまと思いやりでつなぐ地域の絆

しめまち 社協だより

社協とは(社)会福祉(協)議会の略称です。

各町内会で
行われている
福祉活動を紹介!



活動の様子が分かる写真等を
掲載したパネルをシーメイト1階
シーメイトホール前に展示して
おりますので、シーメイトにお越し
の際は、是非ご覧下さい。

社会福祉協議会とは

地域の様々な福祉課題を地域の皆さんと一緒に考え、保健・医療・福祉などの関係者、行政機関と協力をしながら、「誰もがいつまでも住み慣れたまちで安心して暮らせるまちづくり」をめざす公共性・公益性の高い民間の非営利団体です。



志免町社会福祉協議会

〒811-2202 福岡県糟屋郡志免町大字志免451-1 総合福祉施設「シーメイト」内
TEL 092-937-3011 FAX 092-936-9067

HP <http://www.shime-shakyo.or.jp> Facebook <http://www.facebook.com/913714585385290> この社協だよりは、共同募金の配分金によって作成されたものです。



ホームページ



Facebook



志免町社協
イメージキャラクター
「ゆづめ」

「楽しい集い」の名前どおり、みんなで集っておしゃべりして、楽しい居場所をめざしています！

向陽会 楽しい集い

活動概要

主催者	向陽会 (向ヶ丘老人クラブ)
会場	向ヶ丘公民館 (志免町向ヶ丘2-1-3)
日時	奇数月に1回 13:30～16:00頃
内容	映画鑑賞、コーヒータ임
参加費	無料
対象者	向ヶ丘町内会住民



<参加者の声>

- 家でテレビの番をするよりは、皆さんと集ってお話するのが楽しみです。介護予防にもなっています。
- アンケートで上映作品の希望を聞いてくれます。自分が希望した映画が上映されると嬉しいです。
- 共同代表の方が、映画上映が法的に問題はないか等を勉強し、みんなに知らせてくれるので安心して参加できます。



向陽会活動を継続させる方法を会員で検討！

平成29年度末に会の運営方法を見直し、①複数人で共同代表を担い負担を分散させる②会の運営を手伝ってくれる応援隊を募集し運営に会員も関わってもらう、という形をとっておられます。

応援隊として会に協力してくれる人もたくさんおり、「向陽会だより配布・イベントの出欠確認」「買い物」「台所仕事」など、向陽会の運営を応援隊も支えています。

～「お互いさまと思いやりでつなぐ地域の絆」～ 7月は「賛助会員」会員募集強化月間です。

志免町社会福祉協議会では、上記スローガンのもと、地域に根付いた福祉を推進するために福祉事業や各種ボランティアの育成など住民の福祉向上に努めています。

申込方法

①町内会長・組長を通じて受け付けをさせていただいております。

申込 ⇒ 町内会長・組長 ⇒ 社協

②社会福祉協議会窓口で受け付けております。受領後、領収証を発行します。
新規加入の方には「社協賛助会員之章」をお渡しします。

◎会費 1口1,000円 ※加入数に制限はありません。

◎寄せられた会費の20%+10,000円を「地域福祉活動費」として皆さまの町内会に還元いたします。

加入者への特典

・車いす貸出

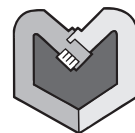
3か月
(通常1ヵ月)



・チャイルドシート貸出

6か月 2台まで
(通常3ヵ月)





男性ボランティア特集！



大道芸ボランティア
てまり一座
柳谷 学さん

今回は志免町ボランティア連絡協議会の数少ない男性ボランティアである大道芸ボランティアてまり一座の柳谷学さんにお話を聞きました。

①大道芸ボランティアてまり一座に入会されたきっかけは何ですか？

今年の1月に開催されたボランティア入門講座を受けて、てまり一座がある事を知って、楽しそうだったので入会しました。

②担当している活動は何ですか？

仮装して歌ったり、面白いことを言って場を盛り上げる役割を担っています。

③活動をされる時は、どのような気持ちで参加されていますか？

私は人が大好きなので、みんなが明るくなる姿を見ると楽しい気持ちになります。これから先も、人を楽しませて、自分も楽しみたいと思っています。

(インタビュー者：てまり一座ボランティアK)

障がいがありながら、頑張られている姿を見て、地域の方も、一緒に参加しているボランティアも勇気づけられ、励まされています。ボランティアが高齢になり、参加が難しくなっている中で、盛り上げ上手でアイデアマンでもある柳谷さんには、これからも頑張っていただきたいと思います。ちなみに、持っているお金は偽物です。



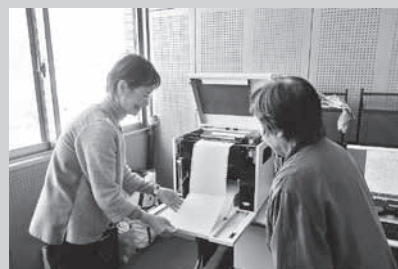
ボランティアやボランティア連絡協議会、てまり一座に関するお問い合わせは
志免町社会福祉協議会 (TEL937-3011) まで

助成金で点字プリンターを購入しました

視覚障がいの方に向けた広報物や出版物を点訳している、点訳サークル「ほたるの会」が、平成30年度に公益財団法人車両競技公益資金記念財団様より助成いただき、点字プリンターを購入しました。

元々所有していた点字プリンターは老朽化のため修理ができなかったり、印字が弱く点字が読みづらい状況等で困っていました。助成いただいたことで、精度の高い点訳物を視覚障がい者の方に届けることができます。

購入した点字プリンターについては、会員一同、大切に使用させていただきます。



(H・I)

さて、私が所属する体育協会も、体育からスポーツに名称変更をして、「スポーツ協会」に変わりました。スポーツで地域を元気にしたいの、スローガンのもと各種大会を主催します。ふるって参加下さい。

寒さの中、凜と咲く梅の花のように1人1人がそれぞれの花を大きく咲かせて欲しいですね。

4月1日(月) 国民の期待を一心に集めた新年号が「令和」に決まりました。うれしいわくやさしい響きです。私達がよく訪れる太宰府の地で詠まれた「万葉集」からの引用という事で。

ひとこと

社協事業案内

家族の「不登校」や「ひきこもり」で悩んでいませんか？ 「不登校・ひきこもり家族交流会」を開催します。

同じ悩みや不安を抱えている方同士が集い、思いを共有する場として、家族の集いを開催しています。原則、奇数月の第2土曜日に開催していますが、内容次第で日程を変更することもあります。

5月に行われた第1回目の家族交流会では、5名の方が参加してくださり、ご家族の近況を伺い、情報交換を行いました。誰に相談してよいか分からない方、ご家族の不登校・ひきこもりに悩んでいる方など、お気軽にご参加ください。



※4回以降の内容は未定です。

	日 時	場 所	内 容
第2回	7月20日(土) 13:30～15:30	シーメイト2階 和室1	勉強会+茶話会 『不登校、ひきこもりと向き合うために ～家族ができること～』 講師：山川京子氏（臨床心理士）
第3回	9月8日(日) 13:30～15:30 ※どなたでも参加可能です。	シーメイト2階 研修室	講演会『不登校、ひきこもりを支援する講演会 ～不登校、ひきこもりの子どもの未来に 向けてわたしたちができること～』 講師：ぼちぼちの会代表 木村素也氏

学習サポート参加生徒募集

志免町社会福祉協議会では、世帯の状況等により学習の機会が少ない児童生徒を対象に、ボランティアによる学習支援を行っています。

- 日程：毎週土曜日10時～12時
(祝日、年末年始、登校日は実施なし)
- 場所：総合福祉施設シーメイト内
- 対象：志免町立小中学校に通う小学5～6年生
中学1～3年生
- 定員：15名程度
- 申込：利用要件がありますので、
まずは社会福祉協議会まで
ご連絡ください。



在宅介護者のつどい「介護講座」

介護をする時に知っておきたい、介護の基本的な知識や、認知症などで判断能力が低下された時に役立つ、成年後見制度について学ぶ講座を開催します！

- 日 程：第1回 8月6日(火) 13:00～14:45
「家庭介護の予備知識
～長く続ける介護の秘訣～」
- 第2回 8月22日(木) 13:00～14:45
「成年後見制度について
～知っておきたい制度の活用法～」
- 場 所：シーメイト2階 研修室
- 対 象：志免町在住で在宅介護をしている方、
講座内容に興味のある方 30人
- 申込締切：7月25日(木)

各種事業に参加を希望される方は下記の連絡先までご連絡ください。

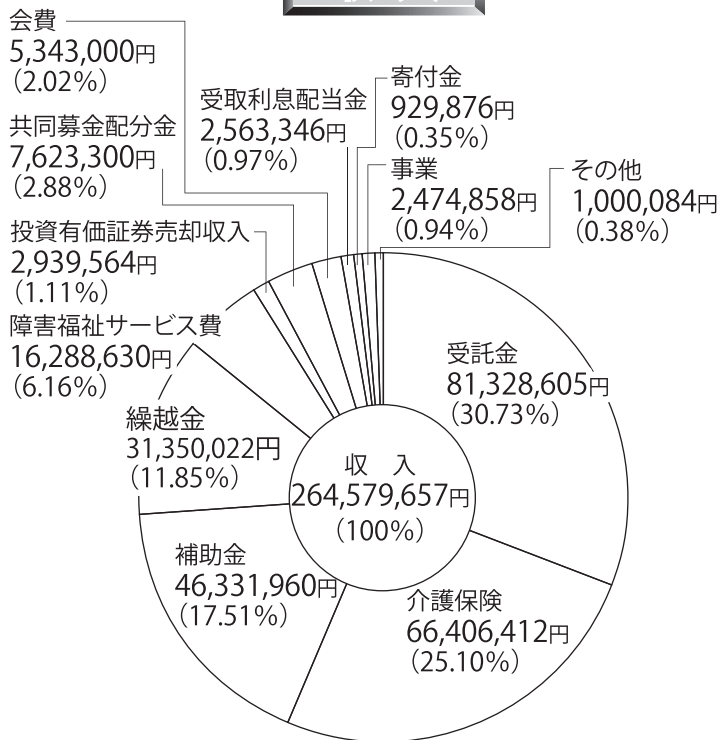
〒811-2202 志免町大字志免451-1 総合福祉施設「シーメイト」内

TEL:092-937-3011 FAX:092-936-9067 Mail:shime@shime-shakyo.or.jp

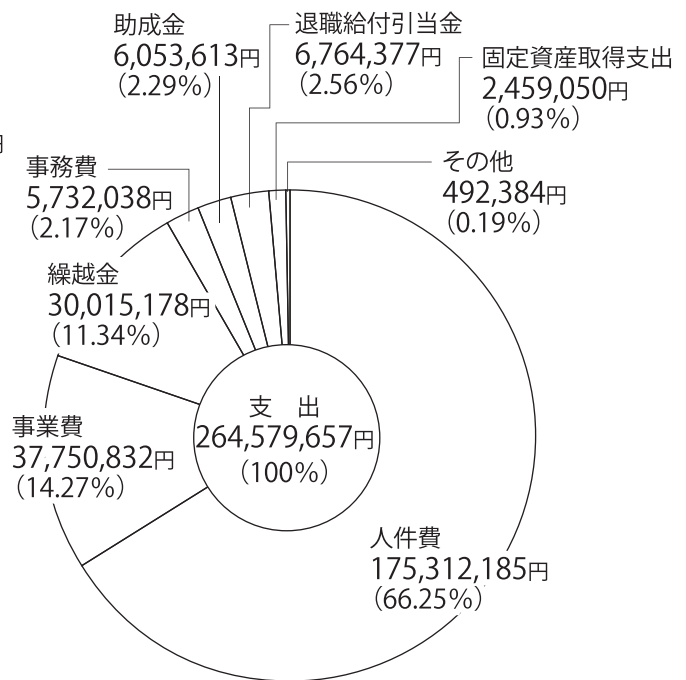


平成30年度 一般会計収支決算

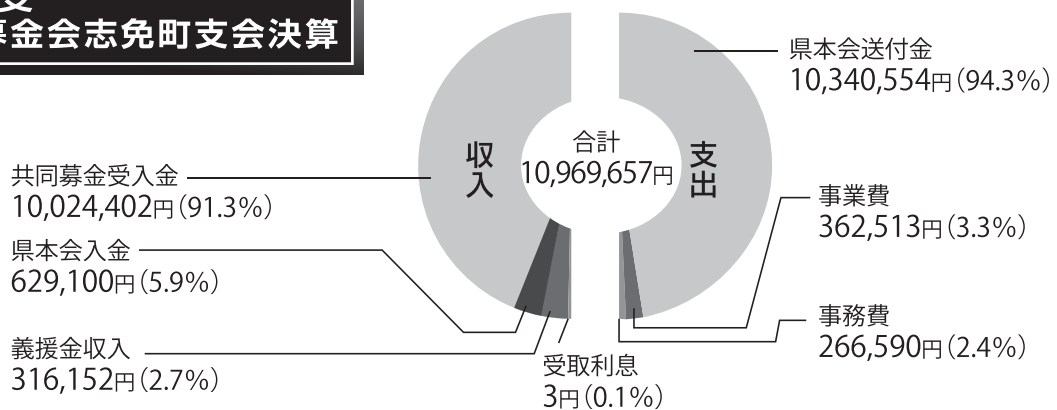
収入



支出



平成30年度 福岡県共同募金会志免町支会決算



社会医療法人 栄光会



アイパッドを使って
脳を活性化!



楽しく運動!



健康寿命を
伸ばしましょう

●開催日時 月4回木曜日 13:30~15:00

●料 金 月額3,240円(税込)

※脳若トレーニングと理学療法士による体操も行います。

●開催場所 社会医療法人 栄光会 医療介護施設かめやま(志免西小学校となり)

糟屋郡志免町別府二丁目2-1 TEL092-935-0148(石元)

広告

平成30年度 事業報告

『ふれあいのまちづくり事業』

①小地域福祉活動への支援

- ・福祉推進委員活動の推進
見守りネットワーク組織化 30町内会
- ・福祉推進委員視察研修会 4回 参加者19人
- ・町内会長・福祉推進委員合同研修会 参加者37人
- ・地域福祉活動者交流会 参加者51人
- ・福祉協力員への支援（保険加入） 644人
- ・見守りネットワーク活動推進および居場所づくりの支援
- ・地域福祉活動費助成
（各町内会へ賛助会還元金として「地域福祉活動費」を交付）

②住民参加による地域福祉事業

1) 地域福祉活動推進のための啓発普及

- ・四者合同研修会
（居場所づくりについて）参加者 87人
- ・四者合同会議
（赤い羽根共同募金運動について）参加者99人
- ・出前ふくし講座 34回 参加者1,570人
- ・認知症サポーター養成講座 9回 参加者343人
- ・障がい者福祉啓発事業「やさしさのつどい」
参加者970人（推計）

2) 在宅高齢者・障がい者等に対する福祉サービス

- ・在宅介護者への支援（介護講座、バスハイク）延べ参加者57人
- ・福祉用具の貸出（車いす）63件

3) 児童・青少年の健全育成

- ・中学生ボランティアスクール 参加者16人
- ・小中学校福祉教育授業のボランティア調整 計6回
- ・小中学校福祉教育担当者連絡会 計2回
- ・小中学校へ福祉教育費助成 小学校4校
- ・学習サポート事業 開所日38日 参加生徒4人 ボランティア23人
- ・不登校・引きこもり家族交流会 開催日6日 延べ参加者50人

4) 高齢者、障がい者、児童・青少年等の社会参加

- ・70歳以上ひとり暮らしのつどい「楽しく食べて語ろう会」
参加者281人（東校区79人、南校区53人、中央校区73人、西校区76人）
- ・「ふれあい・いきいきサロン」への支援 28町内会に助成
- ・地域で開催される「楽しく食べて語ろう会」への
70歳以上ひとり暮らしの方の参加に対する助成 27町内会 288人
- ・「子育てサロン」への助成・支援 7町内会へ助成
- ・地域で開催される「ふくしの世代間交流」行事への支援 30町内会へ助成
- ・地域で開催される「新たな居場所活動」への助成・支援 11町内会に助成
- ・障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」活動への支援
- ・高齢者団体、障がい児・者団体、在宅介護者団体等活動への支援
（ひとり暮らしの会『さくら会』、在宅介護者の会『すみれの会』
障がい児・者団体連絡協議会『こころのまど』所属6団体）

『賛助会、赤い羽根共同募金、寄付』

- ①賛助会 5,343口 5,343,000円
- ②赤い羽根共同募金運動 9,974,963円
- ③一般寄付 29件 485,276円
- ④香典返し 12件 444,600円
- ⑤物品寄付 4件



在宅介護者のつどい 介護講座「笑いヨガ」



やさしさのつどい ふくし体験



子育てサロン

- ・子育て世帯向け事業「子育て自信アップ講座」他 参加者 計48人
- ・レクリエーション道具、遊具の貸出 157件
- ・チャイルドシートの貸出 32件5) ボランティア活動の促進
- ・各種ボランティア講座
 - 「施設職員向けボランティア受け入れ講座」 参加者12人
 - 「福祉ボランティア入門講座」 参加者4人
- ・地域支えあい事業
 - 利用会員26人 協力会員27人 活動回数9回
- ・志免町ボランティア連絡協議会活動への支援
- ・志免町ボランティア連絡協議会所属団体活動への支援 11団体
- ・町内のボランティア団体への支援
- ・ボランティア関係機関との連携
- ・ボランティア育成・福祉団体等への助成 助成件数19件



中学生ボランティアスクール

③福祉施設協働事業・ふくおかライフレスキュー事業への参画

④総合相談（法律相談・交通事故相談）

法律相談 24日 138件、交通事故相談 9日 12件

⑤広報活動の充実

- ・社協だよりの発行と内容の充実 年6回発行
(他 共同募金関係報告1回)
- ・ホームページ、SNSの活用



広報部会 写真の撮り方勉強会の様子



社協だよりのNO.191表紙

⑥その他

- ・災害ボランティアセンター体制整備 職員研修 参加者34人
- ・臨時食糧品等給付・貸出事業 給付世帯15件・貸出世帯0件

『受託事業』

①福祉バス事業 運行回数122回・利用者数2,375人

②外出支援サービス 運行回数 高齢者293回・障害者118回

③障害者在宅介護支援センター事業 相談延件数2,068件、支援区分・概況調査175件

④障害者地域生活支援事業

- ・身体障害者デイサービス 実施日数242日・利用延人数1,383人
- ・知的障害者デイサービス 実施日数241日・利用延人数1,080人

⑤生活福祉資金貸付事業 相談93件・申請41件・決定35件

⑥日常生活自立支援事業 契約6件・新規契約1件・解約1件・支援回数63回

⑦共同募金事業 募金事務代行

⑧生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター関連事業）

- ・志援隊交流会 開催回数6回・参加延人数222人
- ・小学校区別住民交流会 開催回数8回・参加者167人
- ・「志免町の居場所事例集」の作成



障がい者デイサービス 太陽 餅つき大会

『自主事業の経営と拡充』

①介護保険事業

- ・居宅介護支援事業 ケアプラン作成1,032件
- ・介護予防訪問介護・訪問介護事業 実施延人数454人
- ・介護予防通所介護・通所介護事業 実施日数290日 利用延人数7,264人
1日平均利用人数25.0人

②障害者総合支援法事業

- ・障害者（児）ホームヘルプサービス 活動延人数206人

③独自事業

- ・訪問支援サービス事業 契約者数30人

わたしのまちのふくし活動 ～東区町内会～ 「ふれあい・いきいきサロン」

5月14日（火）に東区町内会のいきいきサロン「グラウンドゴルフ大会」にお伺いしました。東区町内会のいきいきサロンは、数年前から老人クラブである「ひがし寿会」と合同で行っており、参加者が多く当日も61人の方が参加されていました。



会場である志免東公園には、前日からテントやグラウンドゴルフの道具を準備しており、受付を済ませた参加者は、グラウンドゴルフとレクリエーションに分かれます。足の悪い方も楽しめるように、テント内には、ダーツやスカットボールなども準備されていました。グラウンドゴルフは、5つのグループに分かれてまわります。慣れた方も、あまりしたことが無いという方も混ざり、「いけいけ」「あー惜しい」といった応援の音が飛び交っていました。1打でホールポストと呼ばれる的に入る「ホールインワン」も見られ、みなさん笑顔でグラウンドゴルフを楽しまれていました。



グラウンドゴルフ、レクリエーションが終わると、お弁当での食事です。運動の後のお弁当やジュースは格別！みなさまとても美味しそうに食べていました。最後には表彰があり、点数が高かった人へ、日常生活に使用できるキッチン用品やお米などの景品を渡されました。景品があると参加者の方々も燃えるみたいですね。東区町内会のみなさまからたくさんの元気をもらう取材となりました。ありがとうございました。

【広報部：三宮】

無料相談のお知らせ

法律相談（第2・4木曜日） 7/11・25 8/8・22

10時～12時▶司法書士 13時～15時▶弁護士

※事前予約制です。※町内在住の方を優先します。

交通事故相談（第1・3水曜日） 7/3・17 8/7・21

10時～12時▶元福岡市交通事故相談員

※前日までの完全予約制です。

福祉相談（月～金曜日） 8:30～17:00

ボランティア・福祉などに関する相談に応じています。事前に電話予約されることをお勧めします。

（申込みはいつでもTEL092-937-3011まで）



「やさしさのつどい」ボランティアの募集

11月24日（日）に開催する「第17回志免町障がい者福祉啓発事業やさしさのつどい」において、当日運営のお手伝いをしていただけるボランティアの方を募集します。ご協力出来る方はご連絡ください。

○日 時 11月24日（日）9時～16時

○場 所 総合福祉施設シーメイト

○対 象 者 高校生以上

○募集人員 40人

○募集期間 7月1日（月）～10月25日（金）

○申込み先 TEL092-937-3011

志免町社会福祉協議会葬祭指定店



人に深く、暮らしにあたたかく。

株式会社まつだ

自宅葬から斎場葬まで場所、規模、宗派を問わずお受けいたしております。

あんしん サポートシステム **M CLUB** 「エム・クラブ」



ハートプラザ平成苑

田富下深交差点角糟屋郡志免町志免東三丁目14-18
TEL 092-936-2580



ハートプラザ空港東

扇橋交差点角糟屋郡粕屋町仲原2420-1
TEL 092-957-1194